

## 第68回全日本実業団卓球選手権大会 愛知県予選 要項

1. 開催期日 平成30年 5月 6日(日) 午前9時30分より
2. 開催会場 愛知県スポーツ会館 第3競技場 (TEL 052-991-9151)
3. 種目 ①男子 ②女子
4. 試合方法  
ア. チーム編成  
監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録し、(監督のみでコーチがいないチーム編成も認める) 4S・1Dで編成し、3番目にダブルスをおき、3点先取法により行う。  
単複に重複して出場できるが、1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。  
イ. 外国籍の選手は各試合で単複いずれか1回のみの出場とする。
5. 参加数  
〔予選通過チーム〕 男子4チーム、女子3チーム  
〔推薦〕 前回大会の男子ベスト32位、女子ベスト16位、男女とも日本リーグ1・2部の全チーム。
6. 参加料 1チーム 7,000円
7. 使用ルール 現行の日本卓球ルールに準ずる。  
タイムアウト制は採用しない。
8. 使用球 40mm+ プラスチック(ニッタク・TSP・バタフライ)
9. 参加資格  
チームを構成する者は全員本協会加盟員で、かつ添付資料に定められた所定の有段者で下記の項に該当するもの。  
また、監督・コーチは「役員」としての登録が、県予選から必要となるので注意下さい。選手と兼任する場合は「選手兼役員」として登録することになります。  
①チーム編成は、原則として同一都道府県内の同一官公庁・工場・会社・商店・学校(以下団体という)単位とし、平成30年4月30日以前から引き続き、当該団体に正社員・正職員・契約社員(1年以上の契約)または嘱託(1年以上の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする。(学校の場合、学生・生徒を除く)  
②①の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社及び各工場等とチームを統合してもよい。(ゼッケン記載の所属名が、親会社とのつながりのわからない場合を除く)  
(チーム名にA、Bなどを冠したものは同一チームと見なす)  
その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場(予選会を含む)している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。  
③②を適用する団体は、各都道府県の予選会および本大会への申込書にその旨を明記すること。なお、チーム編成に不正とみなされることがあった場合は、失格とすることがある。

10. 申込締切及び  
申込方法 別紙に団体名、種目、氏名、生年月日等を明記の上、  
参加料を添えて現金書留にて申し込むこと。

〒464-8540 名古屋市千種区若水 3-2-12 愛工大名電高校内  
愛知県卓球協会宛 (TEL 052-722-3355)

平成30年 4月 12日（木）必着のこと

※推薦チームは本大会参加料を添えて申し込んで下さい。  
(県予選費と併せて1チーム 57,000円)

11. 本大会 平成30年7月19日(木)～22日(日)

## 鹿児島市・鹿児島アリーナ

TEL 099-285-2244

### 注 1 ) 段級制規定要約

段位取得について（平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制（現段級制）規程改正に基づく）

- ①全日本社会人卓球選手権大会
  - ②全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
  - ③全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）
  - ④全日本卓球選手権大会（団体の部）
  - ⑤全日本実業団卓球選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していかなければならない。この規程を無視した者は、出場が取り消される場合がある。ただし、全日本卓球選手権大会（マスターズの部）の70才以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

## 段位取得規程要約（平成元年度以降）

## 第68回全日本実業団卓球選手権大会愛知県予選申込書

申込責任者 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

住 所

チ 一 ム 名 \_\_\_\_\_ 所 属 先 名 称 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

	ふりがな 氏名	段位	年齢	生年月日	備考	本大会 出場回数 (前回迄)
監督						要・役員登録
コーチ						要・役員登録
選手						
"						
"						
"						
"						
"						

※ 本申込書の記載内容は本大会関係業務以外には使用しません。